

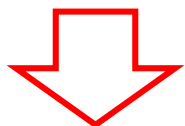
ジェネリック利用促進ツール 「COMPASS」

株式会社あまの創健

052-931-0101



**このタイミングでの
介入が理想**



薬の購入前

医療機関



処方せん

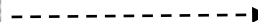


調剤薬局



『今、処方された薬をジェネリックに
切り替えると〇〇円安くなります！』

支払基金



健康保険組合様



『ジェネリックに切り替えて
いれば〇〇円安くなったので
次回は切り替えましょう！』

現状



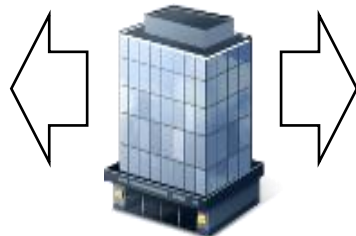
【事後通知】

現状の事後通知ではなく、理想であるタイムリーな介入を実現するサービス
『COMPASS』

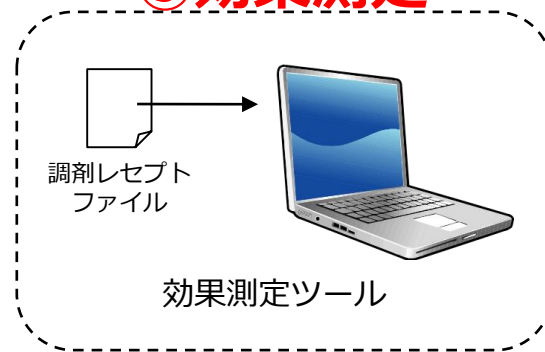
①周知



健康保険組合様



③効果測定



②利用

加入者様



電子お薬手帳
(ヘルスケア手帳)
+
COMPASS

処方さんから
ジェネリック差額情報通知



健保様作業は「周知」「効果測定」のみ
(システム導入等不要・「周知」「効果測定」ツールはあまの創健準備)

<共通案内サンプル>

電子お薬手帳 使っていますよね？

一度ダウンロード
しておけば安心

ヘルスケア手帳

処方せん送信で、
待ち時間をゼロにする
電子お薬手帳アプリ

無料

● 薬局に持参するだけで**毎回40円安くなる**
● 処方せん事前送信で**薬局待ち時間がゼロ**に
● ジェネリック薬活用時での**差額もわかり**、
変更希望もアプリ経由で薬局に簡単通知
● 災害時に備えて**常時携帯**

調剤薬局へ行く時には、お薬手帳を持参しましょう

薬局で「お薬手帳をお持ちですか？」
と聞かれるのはなぜ？

- 処方せんとお薬の薬名を照合します。
- 薬の用法や禁忌や飲み合わせのリスクを減らします。
- アレルギー、過去にかかった病気も確認します。
- 処方するお薬について薬剤師に相談したり、アドバイスを受けたり
することができ、自分の健康を守ることに繋がります。

手帳を持っていない・・・

- 自分に合ったお薬が処方されることも・・・
- 情報を確認できず処方され、必要以上の出費が・・・
- 少し費用はかかることも・・・

お薬手帳を忘れてしまう方には電子版がおすすめ

PHC ヘルスケア手帳
HealthCareNote

01 処方せんとお薬、薬名で照合
子健さんと家族10人までお薬の情報を登録し、処方せんに合わせてお薬を処方してもらえます。アプリの画面から簡単に処方せんの確認ができます。

02 薬の処方、飲み合わせ
薬局からの処方せんの二重払いを防ぎ、飲み合わせのリスクを減らします。

03 薬局の待ち時間をゼロに
処方せんに必要な情報を事前にアプリで入力しておけば、薬局での待ち時間をゼロにすることができます。

ジェネリック医薬品も賢く活用

01 病院で処方される調剤用薬の
QHコードを照合し、
ジェネリック薬品に置き換えることができます。

02 調剤薬局に行く前に、ジェネリック
薬品に置き換えることができる薬の
名前を確認できます。

今すぐお薬手帳をダウンロード
お薬手帳をダウンロード
お薬手帳をダウンロード

加入世帯に対して案内を送信

- ・ 電子お薬手帳及び
COMPASS機能を周知
(お薬手帳利用促進含む)
- ・ 共通案内をあまの創健が準備

<COMPASS対応電子お薬手帳：ヘルスケア手帳（PHC株式会社）>



- ・ 無料
- ・ アプリダウンロードサイト評価No.1
- ・ 全国43万人以上が使う無料電子お薬手帳
- ・ 薬局での待ち時間をゼロにする処方せん
事前送信サービスあり

<処方せん事前送信サービス（ヘルスケア手帳機能）>



- 登録した薬局へ処方せん情報を簡単に送信可能
- 準備完了通知が来るまで時間を自由に活用
- 調剤薬局での待ち時間・手間・他者と接触を削減

※全国2,400超の薬局、200の薬局グループで利用可
(愛知県内契約店舗数：200超)

みんなの健康ステーション
そうこう薬局

あなたに今、私ができること
ファースト

にんぽ薬局

よりそう、生きえる
エム・ハート薬局

メイプル薬局

AMERICAN PHARMACY

amano

①杏林堂薬局

UNIVERSAL DRUG STORE

SHOKANDO

矢野調剤薬局

Tomod's
HEALTH SOLUTIONS

アルカ

中日調剤薬局

リフレ薬局
REFRE PHARMACY

みよの台薬局グループ

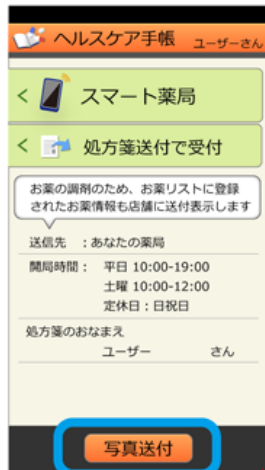
トミザワ薬局

＜タイムリーなジェネリック差額通知サービス（COMPASS）＞



処方せん

①処方せんを撮影



④準備完了通知後に 受け取りへ



②ジェネリック情報が表示・確認 (タイムリーな介入)



③ ジェネリック切り替え 意思も同時送信

赤字のCOMPASS機能にて
タイムリーな差額通知を実現

<差額通知画面サンプル>

SoftBank 4G 16:43 69%

あさひ電機健保<お知らせ>

今回の処方せん内容

<処方：1> 分3 毎食後
■ ストロカイン錠5mg
■ セレキノン錠100mg
300円

<処方：2> 分3 毎食前
■ ツムラ芍薬甘草湯エキス顆粒（医療用）
250円

<処方：3> 腹痛時（頓服）
■ セスデнкаプセル30mg
180円

[合計] 730円

後発薬品に置き換えた場合 [変更](#)

<処方：1> 分3 毎食後

オリジナル
処方せん
と薬剤価格

後発薬へ
変更した場合
の内容

<処方：1> 分3 毎食後
■ ストロカイン錠5mg
□ トリメブチンマレイン酸塩 ☒
150円

<処方：2> 分3 毎食前
■ ツムラ芍薬甘草湯エキス顆粒（医療用）
250円

<処方：3> 腹痛時（頓服）
■ セスデнкаプセル30mg
180円

[合計] 580円

ジェネリック（後発薬）を利用すると
【差額】 150円
安くなる可能性があります。

変更チェックされた薬剤については、後発薬への変更希望
ありとして薬局に伝達されます。

OK

金額は目安です。本人負担が3割の場合、上記金額のおよそ
3割が薬剤料負担額となります。表示のお薬がご利用の薬局
にあるとは限りません。実際の後発薬への切り替えは薬剤師
とご相談ください。

変更への
意思表示

後発薬へ
変更した場合
の差額

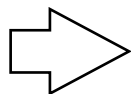
変更要望を
処方せん
と一緒に送信

③効果測定

月1回、調剤レセプトファイルを効果算出ツールにインプット

効果算出ツール（インターネットに接続しないPC）

レセプトファイル



<サービス効果測定 算出結果>
保険者番号： 10001

レセプト記載データ期間（調剤年月日）	H250007～H250913	
レセプトファイル内の記録件数	7	

	非利用者	利用者
後発薬あり先発薬 薬料合計（円）[A,B]	3550	18060
レセプト記載のべ人数（人）[C,D]	1	6
一人当たり 後発薬あり先発薬 薬料（円）[E=A/C]	3550	
サービス非利用者の後発薬あり先発薬薬料をサービス利用者数と人数を合わせた金額（円）[F=E×D]	21300	
本サービス効果金額（円）[G=F-B]	3240	

サービス利用料（円）[H=G×0.4]	1620
---------------------	------

※ レセプトファイルは削除されました

効果測定までサポート

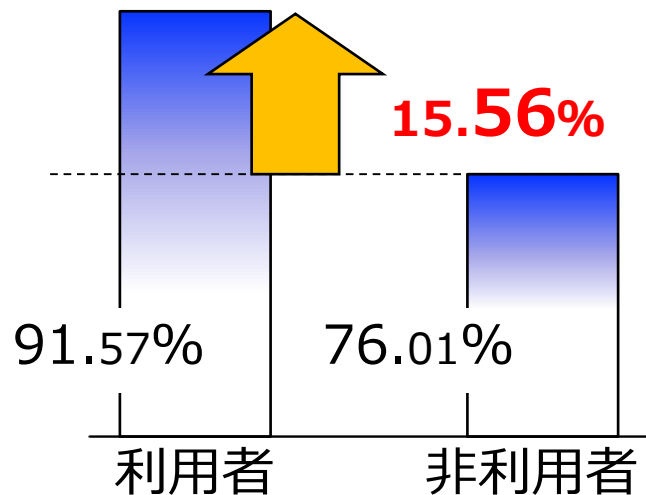
- 健保内で効果測定ができるツール提供可能
⇒COMPASSの利用者・非利用者別の切り替え状況確認
⇒お薬手帳の持参状況確認 等
- あまの創健が健保様を訪問し、効果測定を実施することも可

愛知県トラック事業健保様（2020年2月）

サービス利用	非利用者	利用者
後発薬あり先発薬 薬剤料合計（円）	11,233,110	39,870
レセプト枚数（枚）	16,713	96
レセプト一枚当たり 後発薬あり先発薬 薬剤料（円）	672.1	415.3
ジェネリック使用状況	非利用者	利用者
数量ベース（％）	78.57	86.72

- 2020年10月ではお薬手帳のダウンロード数は2,700名程度、「COMPASS」サービス利用者は300名程度。
- 利用者は非利用者と比べ、後発薬あり先発薬の薬剤料が低い傾向あり。
- 2020年は新型コロナウイルスの影響にてイレギュラーな面もあったが、今後も検証を継続し、検証結果を活かした事業展開を実施。

某健保様（関東） ジェネリック普及率（数量ベース）



直近の8ヶ月分の実績からそれぞれ最高と最低を除いた6ヶ月分の平均値

実績参考値（環境に依存し効果を保証するものではありません）

愛知県トラック事業健保様（2020年1月） お薬手帳利用状況

お薬手帳

お薬手帳を持参したために 支払わずに済んだ費用	747,120円(6226 件 x 120 円※) < 年間8,965,440 円相当 >
お薬手帳を持参しなかったために 支払った費用	363,360円(3028 件 x 120 円※) < 年間4,360,320 円相当 >

※令和2年度診療報酬
改定にて140円に改定

＜新規追加機能＞COMPASSアプリ

- 各種サービスにて対応する薬局が増えないと、利用者も増えないのでは？
- 電子お薬手帳を使用せず、ジェネリックの差額情報のみを閲覧できないか？



ジェネリックの差額情報が閲覧できるアプリを開発！

⇒ご契約いただいた健保様は無料で利用可能

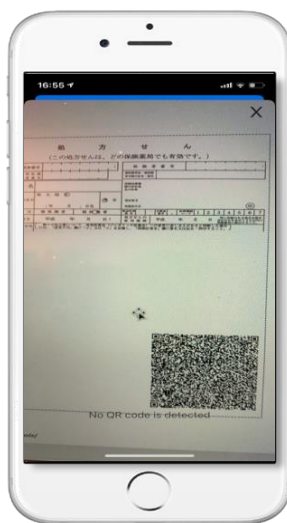
⇒他の電子お薬手帳や紙のお薬手帳利用者でも併用可



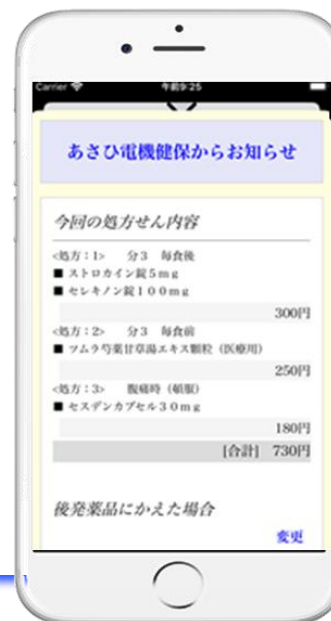
①アプリ立ち上げ



②処方せん
QRコード撮影



③「処方せんの内容」
「ジェネリックとの差額」を表示



- 1健保では開発や導入が困難（手間・コスト等）な事業が、簡単かつ安価に実施可能
- 導入健保様（利用者）増に伴い、利用可能な薬局数が増加し、利用者の利便性増
- 効果検証結果や蓄積したノウハウを、共同事業実施健保様へ横展開することによる事業価値の向上

<費用発生項目>

	項目
案内	① 共通案内（A4両面カラー）：印刷部数
	② 封入・発送（封筒別）：発送部数
利用	③ 年間利用料：被保険者数
効果測定	④ 健保様にて測定実施（ツール利用のみ）
	⑤ あまの創健にて測定実施（毎月訪問・レポート提出）